

奨励賞

豊橋商工会議所（愛知県） 豊橋手筒花火カード

地域（商工会議所）概要

- ◆ 豊橋市は交通の要衝、関東圏・関西圏の中央という立地から、ビジネス客がメイン層。
- ◆ そうしたなか、市外から多くの観光客を集める「炎の祭典」は、もともと地域寺社の神事であった手筒花火を、観光コンテンツとして取り上げたイベントであり、2023年までに計28回開催。
- ◆ 近年では地域を挙げてコンテンツツーリズムにも力を入れ、豊橋市を舞台とした人気アニメ「負けヒロインが多すぎる!」とのコラボレーション等も実施している。

取組の概要・ポイント

- ◆ 地域の伝統文化・神事であった手筒花火を、市外にアピールする観光コンテンツとして取り上げた「炎の祭典」は、今や数千人の観光客を集め、豊橋市で最もにぎわいのあるイベントになっている。
- ◆ 2023年、実行委員会（事務局：商工会議所）は手筒花火の放揚（※）姿等を題材としたトレーディングカードを作成・販売。市内の放揚団体と連携し、揚げ手39人がカードに登場している。表面は放揚姿と勇壮なキャッチフレーズ、裏面は普段の姿と座右の銘を掲載し、市民としての姿にもスポットライトを当てた内容になっている。（※）放揚：手筒花火を揚げること
- ◆ 全国の伝統文化と同様、手筒花火も、担い手不足のため放揚の規模は縮小傾向にあり、祭礼の維持と文化の継承が課題となっている。本事業によって、観光客だけでなく、豊橋市民にも手筒花火の魅力を再認識してもらうことで、伝統文化を受け継ぐ人材を増やし、課題解決につなげる狙いがある。



▲「炎の祭典」は2024年で29回目を迎える豊橋市の一大イベント



▲トレーディングカードの表面は放揚姿／裏面は市民としての姿を掲載